

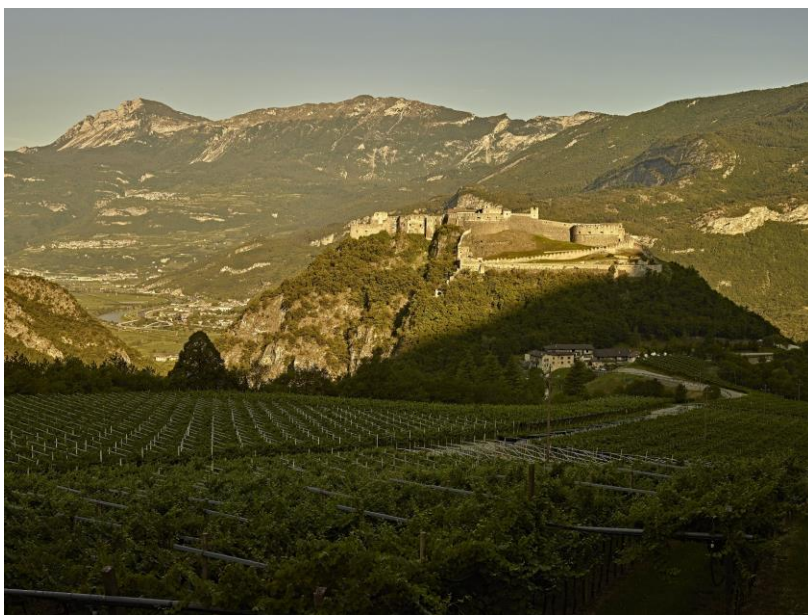
トレンティーノ県で、さあ深呼吸！



ヴァレール城、ヴァル・ディ・ノン ©Diego Marini

イタリアとヨーロッパの他の国々との中間に位置するトレンティーノ県は、古代ローマ時代から国境地帯でした。険しい山々と森林に覆われた深い渓谷のある、地理的に厳しい環境にあったことから、城は、戦略的なアクセス網を管理するためには不可欠な存在でした。

防御目的、あるいは攻撃目的として、そして権力を行使するために築かれた要塞は、19 世紀までトレンティーノの領主であった主要な大司教の権力下がありました。城の持つ歴史と、そこに住む人々の物語は、当たり前ですが、とても複雑に絡み合っています。



ベゼーノ城、ヴァッラガリーナ - ベゼネッロ ©Carlo Baroni

トレンティーノ県内には 155 もの城があります。それらは四季を通じて訪問できる遺跡として残っているもの、住居となっているもの、また改装してレストランやホテルとなったりしていますが、貴重な芸術コレクションに富む記念建造物としての城は、一般公開されています。

跳ね橋の先に、驚きの大小の財宝や、そしてトレンティーノ地方の芸術作品、歴史の記憶を発見することができます。

おすすめ体験とスポット TOP Experience

イル・トレニーノ・デル・カステッリに乗ろう！

トレンティーノ県にある最も重要な城を訪れるオリジナルな方法、それは、「イル・トレニーノ・デル・カステッリ（城列車）」に乗ること！夏に運行されるこの特別列車は、ヴァル・ディ・ソーレ地域とヴァル・ディ・ノン地域にある城、サン・ミケーレ城、カルデス城、ヴァレール城、トゥン城を巡ります。一日ツアーとなるこの行程では、土地で採れた食材を使った軽食も楽しむことができます。



トゥン城 ©Carlo Baroni



ヴァレール城、ヴァル・ディ・ノン ©Diego Marini

城に宿泊する

中世の城に泊まったことありますか？ヴァルスガーナ地方にあるペルジネ城は宿泊可能な城。起源の古い城ではありますが、内部は改装されており、宿泊可能な部屋は20。そして3つの塔もあり、素敵なレストランも併設されています。でも一つだけ、注意が必要かも？それはピアンカ夫人のファンタズマ（幽霊）が、満月の夜になると、暖炉のある部屋に訪れるから...



ペルジネ城 ©Alessandro Gruzza

手がかりを探せ！

ヴァレール城は、子供が楽しめる企画がたくさんあります。例えば毎週日曜日、子供たちは地図を手に、ガイドと一緒に城の部屋を散策して、プレゼントをもらえるゲームがあります。宝を探して伯爵、そして伯爵夫人の称号をゲットしよう！



ヴァレール城 ©Kilian Schoenberger

ゴシック様式の傑作を見る

トレントの街の中心的存在と言えば、[ブオンコンシーリョ城](#)。特別に価値あるその歴史的・芸術的建築物は、1803年までトレントの大司教たちの住まいとして利用されてきました。

この城を有名としているもの、それは、アクイラの塔にある「12月の暦（Cycle of the Months）」。1300年代から続く1400年代初めまでの経済的・社会的生活を絵で描いたとても珍しく貴重な資料のひとつです。そして同時にこの絵画は、俗世のテーマをゴシック絵画で表現している稀な一例でもあります。12の月の中では、貴族階級の娯楽と、季節ごとに移り替わる耕作地で働く農民の仕事の双方が描かれています。



ブオンコンシーリョ城 ©Carlo Baroni



ブオンコンシーリョ城 ©Carlo Baroni



アヴィオ城 ©Tommaso Prugnola

「愛の部屋（カーメラ・ダモーレ）」を訪れる

[アヴィオ城](#)は、南から高速道路を走ってトレンティーノ県へ入ると、最初に見える城です。

城の中心部分が木々とブドウ畑の間に浮かび上がり、丘の上に建つ城。城の中にある「衛兵の間」を飾り付ける戦いを描いたフレスコ画、そして「愛の部屋」に描かれた「アモーレ・コルテーゼ」（当時の恋人たちの愛の絵画）を観るだけでも訪れる価値のある場所です。

ダウンロード（英語）

[トレンティーノの城 - A thousand experiences through the folds of history](#)

詳細情報（英語）

[トレンティーノ県観光サイト](#)

[トレンティーノ県観光サイト内「トレニーノ・ディ・カステッリ」](#)

[トレンティーノ県で外せない城](#)

[トレンティーノ県の芸術・文化の城](#)



イヴァーノ城 ヴァルスガーナ ©Pio Geminiani



トブリーノ城 ヴァッレ・ディ・ラーギ ©Pio Geminiani